

R3.8月1日 発行

いつの間にかセミの声が聞こえ始め、季節はすっかり夏になりました。子どもたちは夏の暑さや太陽に負けず元気いっぱいに過ごしています。6月から子どもたちが楽しみにしている水遊びが始まりました。「水着に着替えるよ」と声をかけると、喜んで着替えを始めています。水遊びの際は、夏ならではの感触遊びを取り入れ、泡、水などを使って遊びました。保育者が泡を子どもたちに付けてみると不思議そうな表情をしたり、友達の体に付けたり、付けてもらったりして関わって遊ぶ姿も見られました。氷遊びでは氷の入った水と入っていない水の冷たさの違いに気づき「冷たいね」「あったかい」と伝えていました。また、室内遊びでも絵の具、粘土、紐通し、型はめなど感触・指先遊びを活動の中にたくさん取り入れてきました。感触を味わったり変化を感じること、指先を使うことで子ども達の刺激や感性は育っていきます。ぜひご家庭でもお子さんと一緒に行ってみてください。

今月も暑い日が続くため、体調の変化に気を付け休息を取りながら過ごすようにしていきたいと思います。

## (ねらい)

- ○自分で衣服の着脱をしようとする。
- ○保育者と一緒に夏の遊びを十分に楽しむ。

## 【今月の歌】

- ・みずでっぽう ・さかながはねた
- アイスクリーム ・いわしのひらき

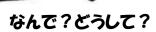
## (おわがい)

- ・夏になり、汗をかくため着替えることが 増えています。前日持ち帰った分の服の補 充をお願いします。
- ・洋服や持ち物の名前が薄くなっているものはないか、記名があるか再度確認し、名前がないものは記入をお願いします。



## 【野菜を収穫したよ!】

テラスで育てている野菜が成長し大きくなってきました。先日、オクラ、ナス、ピーマンなどを収穫しました。収穫した野菜の匂いを嗅いだり触れながら、感触や形を観察しました。また、とうもろこしやそらまめはみんなで皮むきをしました。身近で育った野菜に触れ、皮むきを行った野菜が給食に出ると、興味を持ち食べ始める子も増えてきています。今後も水をあげたり簡単なお手伝いを通して意欲を持って食べることにつなげていきたいと思います。



最近、クラスのあちらこちらで「なんで〜なの?」「どうして〜するの?」と身の回りのことや、自然のことについて様々な疑問が出てきています。行動範囲が広がり、周りのことを観察するようになっているため、目にしたものなどに興味の対象が広がっていく時期です。先回りの説明をしたり正解を答えると自分で考える機会を奪うことになってしまいます。「なんでかな?」「どうしてだと思う?」と反応して子どもの気持ちにより沿って一緒に考えていきましょう。